

令和３～８年度神栖市維持管理システム構築等 業務委託

特 記 仕 様 書

神栖市都市整備部

道路整備課

令和 3 ～ 8 年度神栖市維持管理システム構築等業務委託

特記仕様書（道路整備課）

1. 適用範囲

本仕様書は、神栖市道路整備課（以下「甲」という。）が神栖市維持管理システム構築等業務委託（以下「本業務」という。）に適用し、受注者（以下「乙」という。）が実施に必要な作業方法を定めるものである。

2. システム構築業務内容

2-1. 表示機能の現状（令和 3 年 3 月末時点）及び本業務にて準備する機器

「甲」は現状として下記の機器に対し、別表「構築機能一覧（道路整備課）」の機能が搭載されている GIS システムを利用している。

本業務では、現状のシステムと同等またはそれ以上のシステム構築及び、更新作業を行うものとする。

- ①埋設管管理システム（管理 G 用）デスクトップパソコン 1 台
- ②埋設管管理システム（排水路 G 用）デスクトップパソコン 1 台
- ③埋設管管理システム タブレット型パソコン 3 台
- ④埋設管管理システム（水産・地域整備課貸出用）タブレット型パソコン 2 台
- ⑤SIS ActiveX Manager 7 台
- ⑥埋設管管理システムで利用する GIS データおよび電子化資料 1 式

なお、本業務において、「甲」は①から⑤のシステム等が搭載された機器を保有しており、本業務においてそれらの機器を使用するものとする。ただし、⑤のソフトウェアについては、「乙」が構築するシステムに不要もしくは適合しない場合は「乙」の所有物を設置するものとする。

2-2. 業務概要

- ①計画準備
- ②システム機器設置
- ③埋設管管理システム構築作業
- ④埋設管管理システム保守作業

2-3. 提供データ

本業務において「乙」に貸与するデータは、本業務基本仕様書第27条のとおりとする。また、移行データについては、「甲」と協議の上、データ整備を行うものとする。

3. 作業内容

3-1. 計画準備

本業務を遂行するにあたり、業務が正確かつ円滑に行われるよう、従事者の配置及び機器の選定を十分に行い、作業計画書を作成するものとする。

また、下記の項目を行い、すべてにおいて記録を残すものとする。

- ①作業計画書作成
- ②資料整理
- ③基本設定協議
- ④データ編集

3-2. システム機器設置

システムについては、原則として下記③に記した既存機器の仕様要件に適合するものとし、「甲」が所有する機器に構築するものとする。ただし、既存機器の仕様要件が「乙」が構築するシステムに適合しない場合は、「乙」はシステムに適合する機器を新たに設置するものとする。

また、本業務において新たに機器を設置する場合は、機器及びソフトウェアは「乙」の所有物とする。

パソコンの構成について、下記の項目を参照するものとし、ソフトウェア及びOS、ウィルス対策ソフトについては、契約期間中はサポートを受け続けられるよう配慮するものとする。なお、設置する機器及びソフトウェアはインターネット環境に接続できなくても利用可能なものとする。

また、機器については、「乙」が設置する場合は、中古品を用いることを禁ずる。

①設置機器

- | | |
|------------------------|--------------|
| ・埋設管管理システム（管理G用） | デスクトップパソコン1台 |
| ・埋設管管理システム（排水路G用） | デスクトップパソコン1台 |
| ・埋設管管理システム | タブレット型パソコン3台 |
| ・埋設管管理システム（水産・地域整備貸出用） | タブレット型パソコン2台 |

②ソフトウェア

- ・任意のGISエンジン（スタンドアロン型で運用できるもの） 7台分
- ・住宅地図データ（毎年度更新可能なもの） 7台分

なお、ソフトウェアのバージョン更新については、契約期間中の更新費用は本業務の中で行うものとする。

③既存パソコン及び周辺機器の仕様
(デスクトップパソコン)

CPU	インテル(R) Core(TM) i5-9700
メモリ	8GB
HDD	512GB
OS	Microsoft(R) Windows 10 Pro (64 ビット) 日本語
モニター	27 インチ
その他	グラフィックボードはビデオメモリ 2GB

(タブレット型パソコン)

CPU	インテル(R) Core(TM) i5-8250U
メモリ	8GB
HDD	256GB
OS	Microsoft(R) Windows 10 Pro (64 ビット) 日本語
モニター	12.3 インチ

なお、タブレット型パソコンの使用については、「甲」において下記の条件があるため、システム構築及び運用においては、遵守するものとする。

- ①データの持ち出しの際に個人情報を持ち出さないこと（持ち出す際は個人情報照会の際にパスワード等の保護をすること）。
- ②タブレット端末で利用できる外部記憶媒体の制限を設定すること（外部媒体使用申請のある媒体のみ使用許可）。
- ③タブレット端末でインターネットを使用できない環境とする（ウィルス対策ソフトのパターンファイル更新時は除く）。

3-3. 埋設管管理システム構築作業

埋設管管理システム構築作業においては、現行のシステムと同等またはそれ以上のシステムを構築するものとする。なお、現行のシステムは、「甲」用に改良された形状となっているため、既製品ではなく、「甲」の要望を完全に実現した形状にするものとする。また、構築後でも契約期間中においては「甲」の要望を完全に実現した形状にしなければならないものとする。

さらに、現行のシステムをベースに設置パソコンごとの使用用途によって閲覧する機能、レイヤの種類、それぞれのアイテム、システムボタンの大きさ等を変更しており、構築作業では現行のシステムと同様かつ「甲」の要望に従い、適切なシステム

を構築するものとする。

また、構築作業については、令和4年3月1日までにすべてのシステムが運用できる状態にするものとする。なお、運用できる状態とは、「甲」が指示した機能とそれらに表示される地図データに付属資料が完全にリンクされている状態であり、その他のシステム機能が完全に稼働できる状態とする。

3-4. 埋設管管理システム保守作業

埋設管管理システム保守作業においては、基本仕様書の保守業務に準ずるが、「甲」がシステム要件及びシステム機能について変更を指示した場合は「甲」の指示に従い、これを遂行するものとする。

また、基本仕様書第35条で記載のとおり、システムで出力可能なデータ集計作業等を「甲」の指示に従い、本業務の契約額の中で遂行するものとする。

なお、保守においては下記の部署へ直接保守作業をおこなうものとする。

- ・ 神栖市道路整備課 茨城県神栖市溝口 4991-5
- ・ 神栖市水産・地域整備課 茨城県神栖市波崎 6530

4. 成果品

4-1. 成果品

成果品については、基本仕様書に準ずるものとするが、契約期間中に「甲」より指示があった場合はそれに従い納品するものとする。

以上

1-1 別表「構築機能一覧（道路整備課、水産・地域整備課）」

（共通機能）

- ①共通項目は本業務の全課に共通する項目に加え、各課特有の機能に変更すること。
②発注担当者の変更により、表示について変更・追加を求めた場合は本業務の契約額の中で速やかに対応すること。

機能名（大分類）	機能名（小分類）	概要
印刷	表示画面印刷	表示画面通りの印刷とスケールを指定し任意の図面印刷機能
	スケール指定印刷	
検索機能	地番検索	地番図での検索
	住所検索	住所での検索
	路線番号	神栖市認定路線による検索
地図表示	航空写真	航空写真の切り替え
	地番図	地番図の切り替え
	目標物	発注者が業務において活用できるランドマークを表示する。
	住宅地図	住宅地図の表示
計測	距離計測	2点以上の距離を計測
	面積計測	3点以上での面積計測
ズーム	拡大	パンニング及びマウス操作でスケールの拡大・縮小。
	縮小	
操作	表示リセット	表示リセット
	アイテム選択解除	アイテム選択解除
その他のレイヤ表示 （発注者の指示によるレイヤの表示）	法定外公共物	発注者の必要に応じてレイヤを追加・表示する。 尚、データの更新や凡例、属性表示等は都度発注者担当から指示があれば速やかに変更する。
	排水所管	
	通学路	
	市街化区域	
	行政区画割	
	字界図	
	用途地域	
	基準点管理	
	水準点管理	
	写真・メモ機能	
	文書作成	

(個別機能)

①各機能について、保有レイヤを発注者の指示のもと受託者が組み合わせた上で各ボタンにリンク設定すること。

②それぞれの表示機能について、受託者は発注者の業務が円滑に行われるように凡例、属性表示機能を追加すること。

③レイヤ及び地図データの更新、データの追加・修正は本業務の契約金額の中で速やかに対応すること。

④各レイヤ、データに発注者が求めるデータ（PDF、エクセルデータ等）を現状と同様にリンク設定すること。

⑤大項目、小項目については、ボタンの配置変更があれば速やかに対応すること。

⑥機器により使用用途が異なるため、発注者の業務内容を踏まえ、利用しやすい状態に下記機能を選別し別途構築すること。

機能名（大項目）	機能名（小項目）	概要
路線網図	道路台帳（受託者）	既存の道路台帳図に発注者の指示があった箇所を加除修正すること。
	道路台帳（作成データ）	毎年更新される外部作成データの表示。
	ンサーサイド通行止め	左記の表示。
道路工事台帳	敷設工事台帳	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
道路側溝台帳	現況平面図	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	勾配	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	流水エリア	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	写真	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	堆積状況	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	蓋管理	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	神栖地区側溝台帳	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	震災前調査結果	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
道路境界管理	道路整備課（道路）	道路整備課、水産・地域整備課、農林課の境界立会データを道路、水路、農林課に分類し表示すること。
	道路整備課（水路）	各課から情報収集をし、適宜各課同日更新すること。
	農林課	
道路面下空洞調査	集計	
	都市計画範囲	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。尚、外部からのデータ編集
	調査路線	は、成果物から詳細の空洞エリアを正確なエリア図に編集すること。
	判別別表示	
ポンプ位置図	補修済箇所表示	
	ポンプ位置図	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
工区割図	補修	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	除草	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
道路施設管理	防犯灯	
	カーブミラー	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。神栖市防災安全課保有データ
	街路灯	と同一のデータとする。
	その他	
地籍調査情報	地籍調査情報	左記の表示。現状のデータに加え、神栖市地籍調査課より、発注者が必要なデータを表示すること。尚、昨年度構想開始した機能であるため、本業務において、発注者と協議の上、新規に構築すること。
賃借用地	賃借用地	
寄付	寄付	
要望	要望	左記の表示。昨年度構想開始した機能であるため、本業務において、発注者と協議の上、
苦情	苦情	データ整備を行い、再構築すること。
補修・修繕	補修・修繕	
伐採・清掃	伐採・清掃	
申請・許可管理	申請・許可管理	
雨水排水路	排水区	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	雨水排水路台帳	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	調査検索・集計	左記の表示。現状と同等ものを作成。敷設データが更新された場合は調査データを更新すること。
	敷設工事（市）	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	敷設工事（県）	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	譲与情報	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	水路調査	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	占用情報	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	市街化区域内水路調査実施箇所	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	補修・修繕情報	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	公園調査	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	河川区域	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	堤脚水路	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	計画図	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
農業用施設	霞ヶ浦流域図	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	排水区	
	排水路	神栖市農林課保有データを用い、担当課が必要な情報に編集し表示。なお、更新頻度について
	用水路	は、発注者の指示に従うこと。
	パイプライン	（農林課のデータに変更があった場合は同日で更新すること。）
	本郷高野地区土地改良事業区域図	
水産・地域整備課	区画整理実施予定図	
	土地情報	
	道路修管図	水産・地域整備課の住環境整備事業に合わせ、必要なデータ（地図データ及びデータベース）を整備し、発注者と協議の上、現状の職員の作業フローに合わせ、円滑に事業が行える
	道路補修情報	よう機能を構築すること。
	波崎漁港情報	漁港情報については、水産・地域整備課保有資料のうち、必要なデータを表示すること。
	太田漁港情報	
占用物	漁港区域内専用物情報	
	上水道	
	工業用水道	
	下水道	
	特定公共下水道	左記の表示。現状と同等ものを作成。凡例、属性表示が必要。
	ガス管	なお、収集したデータについては、発注者が必要なデータのみに編集し表示すること。
	電話線	
	電線	
	液状化対策	
	風力発電機電線	